

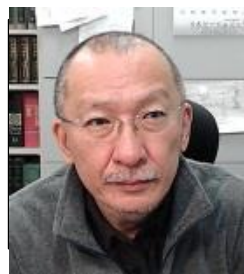
グローバル展開プログラム(研究テーマ公募型研究テーマ)

◆課題:「人類の文化遺産継承のための国際共同研究」

◆研究テーマ:「逸失の危機にある文化遺産情報の保全・復元・活用に関する日・欧・アジア国際共同事業」

研究期間:R1.10～R4.3
委託費総額:26,000千円

<研究代表者>



氏名:稲葉穰 京都大学人文科学研究所
／教授

<専攻>中央アジア史

<Webページ>

<https://kyouindb.iimc.kyoto-u.ac.jp/j/vQ3mM>

<研究目的・概要>

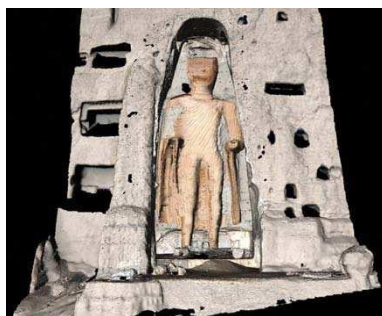
紛争、気候変動等により人類
の文化遺産が失われつつある



過去の調査資料のデジタル化
とデータベース形式の統一
研究機関や国家の枠組みを超
えて情報を共有→すでに失わ
れた、あるいは失われつつある
文化遺産情報の保全と活用を
はかる



人類の文化遺産に関する情報をグローバルな規模で保
全・活用することが可能となる



<研究計画の特徴>

- 類似のデータを持つ海外機関
とデータベース形式を共有化
- 複数のデータベースを統合的
に利用可能とする
- データ検索ポータルを現地機
関に構築する



<目標とする研究成果>

(1) 人類の文化遺産情報への簡便なアクセスと検索方法の提供

単一のポータルサイトから世界各地に保存された当該文化遺
産の情報を検索できる統合的データベースを作成する

(2) 当該文化遺産の総合的情報の構築と活用を可能とする

広く一般にもこれらのデータを公開するとともに、アフガニスタン
のように多くの文化遺産を抱えながらも、その保全に大きな困
難を抱える地域に対して新たな文化遺産保全の道を提供する

<将来展望>

同種の試みを多様な遺跡、文化遺産群に広げ、文化遺産
情報を広く人類として共有できるようにする